

□ 13
2986



門 15
號 2986
卷

日 13
2986

善庵先生校閱

四字經

江戸書林

西宮彌兵衛板

新編
故
氏
石
一月
年
書
圖
印



四字經

漢冲

蕭良有著

鹿麕刪故事

誨爾童蒙

四字經

學古丸成

經書暇日

子史須通

重華大孝

武穆精忠

堯眉八彩

舜目重瞳

禹承大舜

說相高宗

義倫清節

展獲和風

太宗懷鷄

桓典乘驄

愷崇鬪富

秀巡河北

王倫使虜

渾濬争功

策據江東

魏絳和戎

恂留河内

杲卿斷舌

曾除丁謂

何守關中

高祖傷胸

皓折賈充

韓琦切直

范雍助麥

唐門五豸

師德寬容

丁固夢松

荀氏八龍

郊初並第

倚閭賈母

寅陳七策

譚尚相攻

投閣揚雄

光進五規

魯恭三異

鄧攸棄子

允誅董卓

楊震四知

郭巨埋兒

玠殺王夔

子推割股

伯俞泣杖

能文曹植

張敞畫眉

墨翟悲絲

善辨張儀

溫公警言枕

伏羲畫卦

會書張旭

董子下帷

宣父刪詩

善畫王維

謫仙捉月

子房辟穀

陶公運甓

傳說騎箕

公信採薇

孟母斷機

朱雲折檻

時苗留犢

董昭救蟻

禽息擊車

羊續懸魚

毛寶放龜

蔡倫造紙

楚英信佛

微生不直

劉向校書

秦政坑儒

顏子非愚

蘓秦刺股

李勣焚火鬚

介誠狂直

端不糊塗

關西孔子

江左夷吾

耿恭拜井

范蠡歸湖

伍員覆楚

句踐滅吳

莊周夢蝶

張翰思鱸

善謳王豹

文公伯晉

武王歸馬

直筆董狐

小白興齊

裴度還犀

成湯禱雨

趙苞棄母

淵明賞菊

竇儼占奎

吳起殺妻

和靖觀梅

禹鈞五桂

王祐三槐

朱熹正學

蘇軾奇才

醇儒董子

復聖顏回

孔門十哲

殷室三仁

太公鈞渭

伊尹耕莘

喪邦黃皓

誤國章惇

比干剖腹

豫讓漆身

劉邦興漢

胡亥亡秦

袁安臥雪

仁傑望雲

何竒韓信

香化陳元

陳平竒計

唐介直言

力稱烏獲

勇尚孟賁

鞅更秦法

韓蘋題葉

循良伏湛

普讀魯論

燕姑夢蘭

儒雅倪寬

顛容王道

如龍諸葛

謝安折屐

浚殺曲端

似鬼曹瞞

貢禹彈冠

范增舉玦

羊祜探環

長歌甯戚

鼾睡陳搏

尚居渭水

方隱箕山

陳蕃下榻

邳惲拒關

藺康避耻

龐德遺安

劉晨採藥

周頤觀蓮

虞公指日

岳飛破虜

或臣曹操

武乙射天

李牧備邊

猛相符堅

漢家三傑

唐宗三鑑

班超投筆

晉室七賢

劉寵一錢

蘇武食羶

操誅_ニ呂布_ヲ

包胥復_レ楚_ヲ

道官_ニ五季_ニ

臙殺_ニ龐涓_ヲ

無忌救_レ趙_ヲ

普相_ニ兩朝_ニ

貴妃捧_レ硯_ヲ

劉蕡下_{サレ}第_ヲ

韓侯敝_レ袴_ヲ

弄玉吹_レ簫_ヲ

盧肇奪_レ幟_ヲ

張祿緇_レ袍_ヲ

相如題柱

韓愈焚火膏

陵甘降虜

羽不從曹

捐生紀信

爭死孔褒



隆貧曬腹

潛懶折腰

馬援嬰鑠

巢父清高

丁蘭刻木

王質爛柯

霍光忠厚

黃霸寬和

漢帝封齒

齊王烹阿

隱翁龍共勝

刺客荆軻

孫臏滅竈

道濟量沙

伋辭餽粟

瓊却餉瓜

退之驅鱷

叔敖埋蛇

班昭漢史

蔡琰胡笳

羿雄射日

衍憤飛霜

王祥求鯉

蘓武牧羊

亮方管樂

勃比高光

世南書監

晁錯智囊

昌囚羸里

夷餓首陽

輒攻程頤

降金劉豫

孔誅正卯

浚沮李綱

順虜邦昌

關刺顏良

瑜燒赤壁

寇公枯竹

匡衡鑿壁

軾謫黃岡

召伯甘棠

孫敬懸梁

衣蘆閔損

扇枕黃香

嬰扶趙武

籍殺懷王

傾城姐已

嫁虜王嬙

神威翼異德

義勇雲長

魏徵斌媚

阮籍猖狂

杜康造酒

傳說和羹

卞莊擊虎

曾參養志

何收圖籍

李白騎鯨

李密陳情

丘惜繁纓

忠臣洪皓

相如完璧

能詩杜甫

義士田橫

廉頗負荆

嗜酒劉伶

宋郊渡蟻シ

蒙恬造筆リ

卞和泣玉キ

車胤囊螢ニス

太昊制琴ス

揚震辭金ス

邵雍知亂リ

仲舒三策

周公待旦チ

陵母知興ル

程子四箴

夏禹惜陰ム

四
字
經
卷
之
一
第
一
十
三
學
古
塾
藏

亮來ニ三顧ヲ

獲被ニ七擒セ

韓仇良復シ

漢紀備承シ

易牙知味ヲ

鍾子知音ヲ

羲和正夏ヲ

宋玉悲秋ヲ

孫陽識馬ヲ

丙吉問牛ヲ

信擒セ雲夢ニ

準貶セ雷州ニ

四字經

二十三

學古塾藏

曹參輔漢ケ

龍逢極諫

武羈漢北サレ

周勃安劉ニス

王衍清談

彬下江南ル

宋臣宗澤

民懷寇準キ

尾生豈信ナラヤ

秦將蒙恬

虜懼仲淹ル

仲子非廉ス

由_二食_一藜_二藿_一

鬲_二販_一魚_二鹽_一

五_二湖_一范_二蠡_一

三_二徑_一陶_二潛_一

古_二人_一億_二萬_一

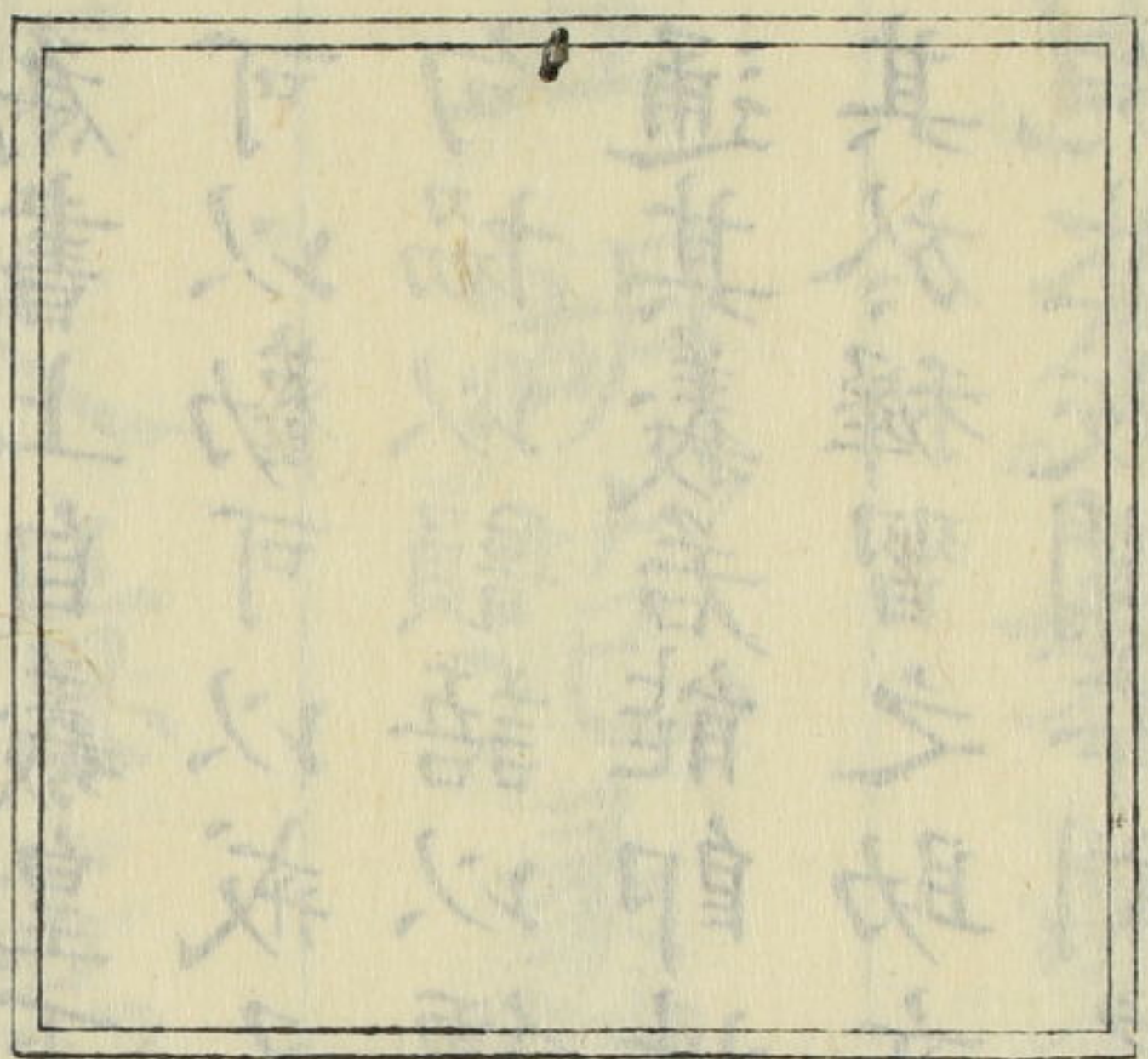
此_二不_一盡_二言_一

右四字經一卷者明蕭良有氏所著也其為書上自羲皇下至趙宋其間前言往行可以勸可以戒又不可以不知者四字成句協以韻語以便課誦幼學之徒雖未必通其義若能即此諳古人之名姓字號則其於釋習之助亦不無小補也因乃以先生校閱本刻之其塾以授兒曹云

文化丁卯五月

大窪曄識

每部跋尾印
以學古塾藏
板之五字而
為記號無是
者皆屬贗本



四字經

麤刪故事	重華大孝	禹承大舜	太宗懷鷄	秀巡河北	恂留河內	曾除丁謂	范雍助麥
誨爾童蒙	武穆精忠	說相高宗	桓典乘駟	策據江東	何守關中	皓折賈充	丁固夢松
漢冲蕭良有著	堯眉八彩	義倫清節	愷崇鬪富	王倫使虜	杲卿斷舌	韓琦切直	唐門五豸
子史須通	舜日重瞳	展獲和風	渾濬爭功	魏絳和戎	高祖傷胸	師德寬容	荀氏八龍

四字經

二十五

學古塾藏

時苗留犢	陶公運甍	謫仙捉月	伏羲畫卦	龍文曹植	子推割股	鄧攸棄子	寅陳七策	郊初並第
羊續懸魚	孟母斷機	傳說騎箕	宣父刪詩	善辨張儀	張敞畫眉	郭巨埋兒	光進五規	譚尚相攻
董昭救蟻	朱雲折檻	子房辟穀	會書張旭	溫公警枕	伯俞泣杖	允誅董卓	魯恭三異	倚閭賈母
毛寶放龜	禽息擊車	公信採薇	善畫王維	董子下帷	墨翟悲絲	玠殺王夔	揚震四知	投閣揚雄

蔡倫造紙	微生不直	介誠狂直	耿恭拜井	莊周夢蝶	文公伯晉	成湯禱雨	淵明賞菊	朱熹正學
劉向校書	顏子非愚	端不糊塗	范蠡歸湖	張翰思鱸	小白興齊	竇儼占奎	和靖觀梅	蘇軾奇才
楚英信佛	蘓秦刺股	關西孔子	伍員覆楚	善謳王豹	武王歸馬	趙苞棄母	禹鈞五桂	醇儒董子
秦政坑儒	李勣焚鬚	江左夷吾	句踐滅吳	直筆董狐	裴度還犀	吳起殺妻	王祐三槐	復聖顏回

長歌寧戚	謝安折屐	顛容王導	韓蘋題葉	力稱烏獲	何竒韓信	劉邦興漢	喪邦黃皓	孔門十哲
軀睡陳搏	貢禹彈冠	浚殺曲端	燕姑愛蘭	勇尚孟賁	香化陳元	胡亥亡秦	誤國章惇	殷室三仁
尚居渭水	范增舉玦	如龍諸葛	循良伏湛	鞅更秦法	陳平竒計	袁安臥雪	比干剖腹	太公釣渭
方隱箕山	羊祜探環	似鬼曹瞞	儒雅倪寬	普讀魯論	唐介直言	仁傑望雲	豫讓漆身	伊尹耕莘

陵甘降虜	韓侯敝袴	貴妃捧硯	包胥復楚	班超投筆	漢家三傑	岳飛破虜	劉晨採藥	陳蕃下榻
羽不從曹	張祿綈袍	弄玉吹簫	無忌救趙	蘇武食糞	晉室七賢	李牧備邊	周頤觀蓮	邳惲拒關
捐生紀信	相如題柱	劉蕡下第	道官五季	操誅呂布	唐宗三鑑	或臣曹操	虞公指日	藺康避耻
爭死孔褒	韓愈焚膏	盧肇奪標	普相兩朝	臙殺龐涓	劉寵一錢	猛相符堅	武乙射天	龐德遺安

隆貧曬腹	潛懶折腰	馬援嬰鑠	巢父清高
丁蘭刻木	王質爛柯	霍光忠厚	黃霸寬和
漢帝封齒	齊王烹阿	隱翁龔勝	刺客荆軻
孫臏減竈	道濟量沙	伋辭餽粟	瓊却餉瓜
退之驅鱷	叔敖埋蛇	班昭漢史	蔡琰胡笳
羿雄射日	行憤飛霜	王祥求鯉	蕪武牧羊
亮方管樂	勃比高光	世南書監	晁錯智囊
昌囚美里	夷餓首陽	轍攻程頤	浚沮李綱
降金劉豫	順虜邦昌	孔誅正卯	關刺產良

瑜燒赤壁	軾謫黃岡	寇公枯竹	召伯甘棠
匡衡鑿壁	孫敬懸梁	衣蘆閔損	扇枕黃香
嬰扶趙武	籍殺懷王	傾城妲己	嫁虜王嬙
神威翼德	義勇雲長	魏徵娥媚	阮籍猖狂
杜康造酒	傅說和羹	卞莊擊虎	李白騎鯨
曾參養志	李密陳情	何收圖籍	丘惜繁纓
忠臣洪皓	義士田橫	相如完璧	廉頗負荆
能詩杜甫	嗜酒劉伶	宋郊渡蟻	車胤囊螢
蒙恬造筆	太昊制琴	卞和泣玉	揚震辭金

五湖范蠡	尾生豈信	宋臣宗澤	龍逢極諫	信擒雲夢	羲和正夏	韓仇良復	周公待旦	邵雍知亂
三徑陶潛	仲子非廉	秦將蒙恬	王衍清談	準貶雷州	宋玉悲秋	漢紀備承	夏禹惜陰	陵母知興
古人億萬	由食藜藿	民懷寇準	武羈漢北	曹參輔漢	孫陽識馬	易牙知味	亮來三顧	仲舒三策
此不盡言	鬲販魚鹽	虜懼仲淹	彬下江南	周勃安劉	丙吉問牛	鍾子知音	獲被七擒	程子四箴

終

北林堂藏板書目

江戸中橋廣小路町 西宮彌兵衛

西藩長谷川先生總理
流峯千葉先生編集
算法新書 全五冊

合卷大冊 一卷

西藩長谷川先生創製
鳳堂秋田先生編集
算法極形指南 全三冊

西藩長谷川先生閱
梅坪平内先生編
算法變形指南 全一冊

八算凡一相傍刻差分盈朧求積開平方開立方
勾股弦容術天元點竅交商要商整數逐索
成數互減遍約互約逆約齊約倍約約約零
約約一胸一翦管適盡實數拓差梁術極術
圖理角術及雜題小水術每小起系と約り
中極形術を附録し古今の解し小水と解
熟く算術中の秘を詳小の凡
極形術法則より起り一個の極形變化して數
件の形を成し一種の極形合還系として不同の組合
件とて約り理をそし群去の難問二百余条は起系
を載せ若く未發の病理解法捷徑の良法あり
局形の變形を明辨しそ術法を探索し極形を
施す妙法古今未發の論あり初學者士は去に
よりず人あるをくべ

二 藏板目録

碓氷長谷川先生閱
藤樹山本先生編
算法助術

全一冊

容題の術法を求むるもの月日愈々適等矩
合二百餘條を著し解中運筆の勞を多く
一冊にして初学はしむるに不便なれば
とくすゝめり小精術を以て示す

碓氷長谷川先生閱
岳湖内田先生編
算法求積通考

全五冊

方圓截積算積及雜形の積を求むる記法を撰
録し之を表件と成奉り解中運筆の勞を
省れ用法を詳しし精術を以て安んずる
は去一出して求積術の底を以て示す

西碓先生閱
碓氷先生編
算法約術類聚

全三冊

通約互約逆約齊約自約倍約挾約零約
簡管木の題を設る法則より解義精術小
なるすゝめり詳しめて約術の全書とす

碓氷長谷川先生閱
藤樹山本先生 同編
成淵大木先生 同編
柳山宮本先生附録
算法通解

全十卷

西碓老師の算生山口千葉平内内田秋田久岡本谷
宮本の法定生及社中の法字法算書の解義を
老師の訂正と法と載し盡しし稿囊中
滿り竟に蝕亡破失を患ひ山本大木西先生其
解義と老師に乞はれ成世に公し其未奪の要
化と示し詳我捷徑自餘老師の學風と具と

朽木軒村田先生編
算法側圓詳解

全一冊

今側圓の内外に方圓換斜木の雜形をま
容るる術を輯録し之を側圓の全圖と還原
して術法を索む故に容るるの雜形も還原の
矩小愈しく屈伸を多し卷中亦も屈伸
變化の理を詳しし解義を示す

藤樹山本先生 同編
鳳堂秋田先生
點竄手引艸

全五卷

世に上木け出數本ありといふも解義者略
りし初学通曉し難ゆ故に平假字を以て
術法逐条を算語に傍小注を加へ初学乃
手引として合致し安き稽古本なり

藤樹山本先生 同編
鳳堂秋田先生
大全塵劫記

全一冊

八算尺一相場刻差分盈腴坪割用平用立方
勾股弦容術截術及天元點竄術木の解
義を人に示すの意深切なり初童初学は
士といふも安き稽古本なり

梅坪平内先生著
算法直術正解

全一冊

法算書小載るる題も集めり解義を詳
し其解中適當組合を用ひて其精術法
術を以て示す安き稽古本なり其良法
あり初学之士は出により安しあり

朽木軒村田先生編

算法地方指南

全一冊

田畑及別言石盛物成豊凶換足の仕法より地方
算法の問答と載せ詳義と詳し古今粗探其美
同と論一玉那の度換と擲り山谷の高低を計る法
を示しけ出にふた地を町足分足内例もあ

鳳岳先生編

拾機算法

全五冊

け書點竄術を始と上本せし出のけ法約義管
整教拓差架術園理弧背木の真術とのせ出中
こか漢文ありて術文のふべきと要とに

鄰白石先生編
旭岡池田先生訂

社盟算譜

全二冊

楕圓周背の管術を初め是れ一階重いとをる
園象球の求積と楕圓木のゆが奇術
拵ひ社中より廟堂小摺面を集む附録中
球面三斜積欠の欠積木と載と

慈岩井先生閱
杉山山口先生著

算法圓理冰釋

全二冊

球面三斜積穿去積交周木の解義及世の
法をぬきとのと林とる解小解義を詳し
初学れ士といふもは出と一足せば師ありて
指約術蘊奥にふんを述し

鄰白石先生閱
陶木村先生著

温知算叢

全一冊

鄰白石先生の借によつて陶木先生自の
ふく園珠の求積と楕圓木の奇題妙術を
集録する所あり

鄰白石先生閱
湛岩井先生著

算法雜俎

全一冊

鄰白石先生の社中自ら奇の術と案一廟堂小
術と集む法算出と及心を此書と
階材とて学といひ述小教を成はるに
和漢教家の由来と挙げ本編八門生子
の廟堂小揚らる一楕圓周背の真術及
園珠異象の求積と先哲雜語と号せし
同小一奇の善術と施せしと輯録と

觀齋内田先生編
龍涯堀先生訂

古今算鑑

全二冊

古一より疑術の出不足といふも奇の妙と奥を小
ふりてけ出の右小出るとの途後進せけ出と積り
點竄一より自ら算法の妙とほふふ
け書ありくの算出にけとるく一と術文を
記信するに及を八等足一と小知の時を師
ありて點竄及比例木の理を自の何るふ
のぞみても自在ふありけるけ意減ある尺

觀齋内田先生鑒定
權山志野先生編輯

豁機算法

全二冊

池田先生監定
橋本先生著述

算法點竄初學抄

全一冊

け書ありくの算出にけとるく一と術文を
記信するに及を八等足一と小知の時を師
ありて點竄及比例木の理を自の何るふ
のぞみても自在ふありけるけ意減ある尺

城山竹内先生閱
神山小林先生著

算法瑚璉

全一冊

け書あり初学解一易き算術と出末ふ
園文子と算術とを原を極教綴術場約術木の
活動園理の妙用委くけ小冊中に含るとる

南谷市川先生編

合類算法

全一冊

園橋小狐と穿去る所の内面積と云ふ法
算去不測なる難題の求積と方陣及容疑の物語と
集成と初学之士といふもは書と編を以ては
すゝやう小教理成極るに在る也

豫山創持先生著
逸齋野村先生訂

探蹟算法

全二冊

世小題樹の書不之といふも演段四理の奇影妙術に
至てはけ出に色るものなり依てけ出小本は
二丈せの於四理の微妙と資的の由一也

著隻御粥先生編

算法淺問抄

全一冊

此書の法向と考りし不詳稱く世小題樹の法
と初めを学ひし人君をへ傳ふる時其理成
ゆるもの一也ともふる一且進加方陣の通
術の古今未嘗有はる也

坂先生編

算法學海

全二冊

天元演段角法輝於添削容影截積整教
変教変式極教截積諸約簡管括差採術
と載と初学之士け出小園とてはけ出る也

備漢長介先生問
柳山宮本先生編

算法整數

全三冊

雜題の整數より直方四球例四小の容影小
なるゆゑ奇零を以て整數と云ふ解法と詳
小初学之士け出小園とてはけ出る也

福島順基先生著

將基絹篩

全二冊

昔より純粋の本教多ありといふも當世の風小
不合故に今流りの純粋定跡は奥多成委く
阿のり教と出るが足さへある也

右同著

將基獨稽古

全二冊

獨小大の稽古絹篩小選れると括ひ箱の阿のり
はれ百折子磨の術をぬくまも初学師と
候ふ也

名大橋宗英先生著

將基歩式

全二冊

け書は是小詳初等絹篩小漏るる純粋あり
定跡の本好く久く秘一途成を以て初学方々に
候と熟考も初等純粋向ふ人と學と云ふ也

大橋宗英先生撰
大橋鯨英先生撰

將基早指南

全二冊

先小絹篩歩式小教あれども初学との意味の
解りかたと思重中もは安く示し其に手と
教とては初等上進をき早稽古の也

大橋宗桂先生著

將基妙手

全二冊

け書は定跡の指方初学秘術の爲小詳を止し
當時考りし初等純粋あり初等第一の純粋
あれは好む方々も有る也

將基啓蒙正義

全二冊

定跡の純粋と臨機應変と云ふも熟考する時ハ
純粋も初学在りし妙手あり

大橋宗英先生著

将棋奇戦

全二冊

此書は先生と橋本時有名の上子直捷力と云く奇巧と極く成棋出初学稽古の爲小作り色一が四方の好る求ることをよく余に命せし上本より流布するものありぬ

大橋宗英先生選

将棋粹金

全二冊

先生と云くめ南時素人の上子直捷核変の妙と云くはる百番と撰りむれをれと云ひと云く免て初学稽古の便ありむ

伊藤宗看先生選

将棋絶妙

全二冊

此書は南時三家家直方と云くはる有名上子直捷肝張ると云く絶妙と云く指しはる百番と撰りむれをれと云くはる免て初学稽古の便ありむ

大橋宗桂先生選

将棋明玉

全二冊

南時家元家直方及素人の上子直捷と云くはる核変妙用の百番と撰りむれをれと云くはる免て初学稽古の便ありむ

大橋英俊先生輯

将棋軌範

全二冊

近來の名人を指しはる百番と撰りむれをれと云くはる核変妙用の百番と撰りむれをれと云くはる免て初学稽古の便ありむ

伊藤看壽先生著

将棋圖巧

全二冊

世に囲碁と碁の何と云く手数多くと評せし碁の奇変ありと云く手数多きと知りて人々碁と云くはる百番と撰りむれをれと云くはる免て初学稽古の便ありむ

三代目大橋宗與先生著

将棋養真圖式

全二冊

先生は碁の何と云く手数多くと評せし碁の奇変ありと云く手数多きと知りて人々碁と云くはる百番と撰りむれをれと云くはる免て初学稽古の便ありむ

藤原君仲先生著

将棋玉圖

全二冊

先生は碁の何と云く手数多くと評せし碁の奇変ありと云く手数多きと知りて人々碁と云くはる百番と撰りむれをれと云くはる免て初学稽古の便ありむ

将棋玉手箱

全一冊

寛政の以世に名する上子の指しをを集む

将棋童觀鈔

全一冊

二枚屋より平手と碁組の妙と云くはる免て初学稽古の便ありむ

将棋袖珍手段

格く初心の人と碁組は定法と云くはる免て初学稽古の便ありむ

細井貞雄先生著
姓序考

全一冊

北林主人輯
類題今自讚歌

初編
全二冊

欽形蕙齋先生画
今様職人盡

全一冊

海保漁村先生著
周易古占法
同 國字解

全二冊
全二冊

朝川善庵先生校定
荀子箋釋

全八冊

世俗小戸と稱するものなる卑の序次あることと
委しく考へらるるに宿願未の語釈へ更あり
文字の出まはるるも具に解説せられし人といふ
姓と稱するもの必知してはるべき事なり

江戸祝の法名初漢初字形の規則とある
これと歌二千餘首と詠核足食のふし歌集
二冊とある、果してはるる風調と好まると云ふ
こと、独り知るる名の家匠亦自撰の書と集
成しるもの出づる外小なることなり

七十番職人を歌合小似ひ、今の世の職人商人と稱て
彩色を加へるに石川推を北川真教両先生は、後國と
仍りて各自等に去られし風流の画かみ、且と
和文の規矩を備へて居るものなり

い書ハ唐以後古占法の廢絶せりと嘆一上ハ左國より
下ハ歷代史書小徴して占法の古義を發明せし又九家
虞氏の義と載せしを詳説し六十四卦用事の月
直日の法ハ圖と著して一覽瞭然とす、此は古占法
占法の妙と悟ハ占事小於て疑惑なく左國等を解
するも刃と迎へ解くことあり

荀子の書世小形も、唯唯明の正佳本のを、後復抄て
多くて學者の感と益とに於ては、宋板より、
本より、謝先生まで、惜く考證を加へ、荀子の善
本は、右小なるものなり

水藩川口先生著
征韓偉略

全五冊

植田孟縉編
官 日光山志

全五冊

豊太岡の朝鮮征伐は、日本の武威を、外に耀せし
蓋、筆の、國史と傳むる者、考究せざる、あるべし
漢土朝鮮の書、日本法、秘冊といふ、毫の秘、
加へ、年月地理と推し、事實の、次第功の、実否と
考へ、きる、朝鮮征伐の、実録あり

當 河山の勝地、絶景、と酒及の、後漢の仙嶽
莊嚴、と、世にも、小なる、所なり、表れ、も、た、
金殿玉堂との、有、賞て、妻と、知る者あり、今、此、
凡俗の、仍、る、山崎に、ま、ても、少も、洩、と、
梯閣も、居、る、い、見、る、く、山水も、生、して、
又、これ、不、密、画と、加へ、深山、幽谷の、佳、景、に、
か、る、廣、大、なる、雲、山、を、異、水、靈、草、飛、禽、の
如、き、も、多、く、と、作者、も、真、實、を、撰、
詳、あり、統、く、老、人、小、解、し、安、く、脚、も、私、を、
河、山、の、事、實、小、物、の、不、信、を、
献、物、不、信、を、悪、く、記、を、恭、官、許、を、歴、て、
太、平、時、を、考、へ、る、に、相、合、は、る、る、事、なり

前北齋画狂老人画

和漢陰騭傳

全一冊

大和漢土代々々傳とつと善哉か、定め何の天命を
延び多ひもぬ宝と成或はがくもなきは身とあるに
是陰騭の根よりしてあり天の是のふと成るは、
あり成るはそも初未日出く成る、むらぶた物
語をれば幼くく小雅せ見せまほき書なり

右同画 山水画

繪本武蔵燈

全一冊

真中てま行みく歩と歩んで走るに入るきき
よりその時人物畫材木と雪とを以て真と成るに
草と作らぬ教く其骨格を夫々の思ふく人け
編の初学の人小亦人とを教してむらうきと成る
繪にふてふと成く甲冑屈伸の自在と成る画なる品
小よりて心も又精成るべき者好く考へて成るに
一冊十二月の月日用の初更合敷者と成るに成るら
ある一冊と成る者むらうむらうと成るに成るに成るの助
と成る者れども草の俗の文字に成るに成るに成るに
芸園先生和解せと蘭山先生語と成るに成るに成るに
年中天の時不隨べき者成る補して再刻と

清陳簡候編集
日本高井伴寬増補

増補年中吉事鑑

全一冊

年中天の時不隨べき者成る補して再刻と

天野政徳大解

草縁集

全四冊

當時秘蔵の草縁三巻ありび小法は作家長歌
縁奇文詞物語より數百首と集りこの
出と成るに成るの風調と成るに成るに成るに成るに

北村久備大編

源氏物語
系四年立

全三冊

け書は源氏物語の系四年立と妻と成るに成るに成るに
初学の人の足安く物語と成るに成るに成るに成るに
うは月抄玉小指小添て成るに成るに成るに成るに

細井貞雄大著

玉琴

全五冊

うは物物語の巻乃乱と成るに成るに成るに成るに
まを考へ古字本數十本を集め成るに成るに成るに成るに
舉ぐけ成るに成るに成るに成るに成るに成るに成るに

尊圓親王御真蹟

明衡往來

全一冊

恒例世俗日用の爲め著述あり清く成るに成るに成るに
和漢風流の推文と成るに成るに成るに成るに成るに
案文とて文云自在の働と成るに成るに成るに成るに

元三増補御籤鈔
大師

全一冊

けみるに成るに成るに成るに成るに成るに成るに成るに
あはるに成るに成るに成るに成るに成るに成るに成るに
までと成るに成るに成るに成るに成るに成るに成るに

千字文

大字本

全一冊

善庵先生訓點
四字經

改正大字

全一冊

菱湖先生法帖

岳陽樓記

真書

全一帖

阿房宮賦

行書

全一帖

前赤壁賦

八分

全一帖

醉翁亭記

草書

全一帖

後赤壁賦

行書

全一帖

和文章

諸體

全一帖

歸去來詞

行書

全一帖

其外追々近刻

願懸重寶記

全一冊

早割塵劫記

全一冊

凡中仙と稱するにせむは、そのまゝあり、故に、その名を、おぼしめし、その、奇、特、を、集、め、縁、日、あ、ら、ひ、小、の、り、け、り、於、る、の、位、を、お、ま、り、た、る、重、宝、の、書、を、り、世、小、算、法、の、書、多、し、い、も、抄、數、多、し、何、れ、に、お、り、け、り、其、の、法、を、り、け、り、早、割、の、法、を、り、け、り、八、算、と、い、ふ、の、り、け、り、其、の、法、を、り、け、り、自、在、の、り、け、り、

京都寺町通五條上町

天王寺屋市郎兵衛

大阪心齋橋筋北久太郎町

河内屋喜兵衛

同心齋橋筋順慶町

堺屋新兵衛

江戸日本橋通二丁目

須原屋茂兵衛

同芝神明前

岡田屋嘉七

同日本橋通二丁目

山城屋佐兵衛

同中橋廣小路町

西宮彌兵衛

書林

